

た な か ち か お

田 中 千 禾 夫

* 明治38年10月10日 長崎市生まれ

* 平成7年11月29日 没 (90歳)



○ 略 歴

大学在学中に、岸田國士・獅子文六らの薫陶を受ける

- 昭和7年 (27歳) 第一次「劇作」同人となる
- 昭和8年 (28歳) 処女作「おふくろ」を発売、築地座で上演され一躍注目される
- 昭和12年 (32歳) 「文学座」建設に参加 19年まで在籍
- 昭和22年 (42歳) 実存的戯曲「雲の涯(はたて)」を発売
- 昭和26年 (46歳) 千田是也に請われて、俳優座演出部員になる
- 昭和35年 (55歳) 白水社から「田中千禾夫全集」(全7巻)が刊行
- 平成9年 ゆかりの浦上天主堂の敷地内に文学碑建立

○ 主な受賞歴

- 昭和29年 第6回読売文学賞 「教育」
- 昭和34年 第6回岸田演劇賞 「マリアの首」
第10回芸術選奨文部大臣賞 「マリアの首」・「千鳥」
- 昭和53年 第32回毎日出版文化賞 「劇的文体論序説」
- 昭和54年 恩賜賞・日本芸術院賞
- 昭和57年 勲三等瑞宝章

○ その他の代表作

物言う術(昭43)、冒険・藤堂作右衛門の(昭46)、右往左往(昭54)